

予告

◆ ◆ 2022年秋からのセンターつどい・講演のお知らせ ◆ ◆

10月以降、詳細決まり次第
ホームページにてお知らせ

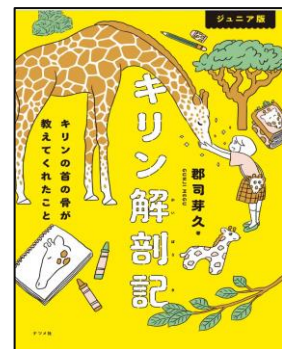
11月予定 対面とオンラインによる

ぐんじめぐ 郡司芽久さんの子どもたちと大人向けの講演

解剖学者。東洋大学生命科学部助教。幼少期からキリンが好きで、大学院修士課程・博士課程にてキリンの研究を行い、27歳で念願のキリンの博士となる。2017年、東京大学大学院農学生命科学博士課程を修了し、国立科学博物館、筑波大学を経て2021年より現職。解剖学・形態学が専門。ほ乳類・鳥類を対象として「首」の構造や機能の進化について 研究。

著書に『キリン解剖記』(ナツメ社 2019年)

『ジュニア版 キリン解剖記－キリンの首の骨が教えてくれたこと』(ナツメ社 2021年)



2023年1月予定

むらなかりえ 村中李衣さんの大人向けオンライン講演

児童文学作家、ノートルダム清心女子大学児童学科教授。山口生まれ。大学・大学院で心理学、児童文学を学び、初めての就職先だった大学・大学病院で、小児病棟にいる子どもたちと出会う。以後絵本を読みあう関係をつづけ、現在0歳から100歳まで、いろいろな場所でさまざまな人との絵本の読みあいを行っている。

『子どもと絵本を読みあう』『絵本の読みあいからみえてくるもの』など著書多数。

『女性受刑者とわが子をつなぐ絵本の読みあい』(かもがわ出版、2021年)は、村中さんが編著された最近作。この活動は、新聞、TV などでも紹介された。



*問合せは、事務局またはホームページへ
どうぞ皆さま、お楽しみに！(世話人一同)

